

都市再生整備計画(第4回変更)

こくぶちゅうおうちくだい き
国分中央地区(第2期)

かごしまけん きりしまし
鹿児島県 霧島市

平成24年 3月26日

平成25年 3月27日(第1回変更)

平成26年 3月 3日(第2回変更)

平成27年12月25日(第3回変更)

平成28年 8月26日(第4回変更)

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	鹿児島県	市町村名	霧島市	地区名	国分中央地区(第2期)	面積	291 ha
-------	------	------	-----	-----	-------------	----	--------

計画期間	平成 24 年度 ~ 平成 28 年度	交付期間	平成 24 年度 ~ 平成 28 年度
------	---------------------	------	---------------------

目標

大目標: 未来に向けた新たな地域の発展をリードする安全・快適な国分地域の核と顔づくり

目標1: 「核」、「顔」としての求心力の回復に向けた、まちの総合力・回遊性の向上

目標2: 骨格道路の機能強化と市民生活に密着した道路の質の強化

目標3: 安心・安全なまちとしての機能の向上

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

■ 中心市街地活性化基本計画に基づくまちづくりの展開

当市においては、平成11年度に国分市中心市街地活性化基本計画を策定し、「未来と歴史が交流する中心市街地の再生」をまちづくりの基本目標のもと、中心市街地の再生、県央中核都市にふさわしい商業の活性化を図るため、都市計画道路、駐車場等のハード面の整備を実施可能な箇所から順次進めてきている。また、TMO(国分市商工会議所)においても、平成11年策定された「TMO構想」に基づき、タウン誌発行、街中ガーデニング、こくぶ八坂市開催等のソフト事業を着実に実施してきている。

■ まちづくり総合支援事業、まちづくり交付金事業による地域活性化や住民の利便性向上に向けた都市基盤整備

中心市街地活性化基本計画に基づくまちづくりの展開の中で、霧島市が実施した基盤整備のうち、国分駅西口駅前広場、国分駅東西自由通路、都市計画道路、公園・ポケットパーク、アメニティ歩行空間整備については、「国分中央地区まちづくり総合支援事業」により、また、都市計画道路(平和通線、向花清水線)、国分駅東口自転車駐車場、国分パークプラザ内市民広場、ペDESTリアンテッキについて、「国分中央地区都市再生整備事業」により、総合的に実施している。

■ 地域の現況

・国分中央地区の歩行者通行量は、国分山形屋・パークプラザといった、商業・業務核の整備後に大幅な増加を示したものの、その後伸び悩んでいる状況にある。また、国分地域においては、地元購買率は総じて高く、高級衣料品、身回品の地元購入率が向上しつつあり、魅力ある商業環境づくり(特に国分山形屋のリニューアル)が功を奏していると考えられるが、周辺地域からの流入率の低下が県内主要商圈(鹿児島、鹿屋、川内)等と比較して顕著な状況にあり、求心力の低下が問題となっている。

・中心地区として「夜の賑わいの創出」も重要であるが、照明や街路灯等による夜間の賑やかさの演出に乏しく、防犯の観点からもまちの安全性に問題がある。

・幹線道路ネットワークや交通結節点機能といった軸の形成は進展がみられるものの、軸にアクセスする細道路においては、歩行空間が明確でない区間や幅員狭小区間の存在による自動車のすれ違いが困難な箇所が存在しており、自動車及び歩行者移動の安全性向上が求められる。

・国分山形屋・パークプラザといった拠点施設整備はなされたものの、その周辺地域の道路においては、回遊性を高めるような空間づくりが不足しており、賑わいに欠ける。

課題

● 国分中央地区の求心力の回復に向けた、賑わいの創出や回遊性の更なる向上に向けた取り組みの展開

・国分中央地区の求心力の回復に向け、商業拠点として魅力ある商業環境や賑わいの創出に向けたハード、ソフトの取り組みを改めて実施する必要がある。

・拠点地区における夜間の「賑わいの創出」、「防犯性の向上」に向けた取り組みを展開する必要がある。

● 街へのアクセス、街中を巡る道路機能の更なる強化と質の改善

・幹線道路ネットワークの未結区間の早期整備による、中央地区へのアクセス性や中央地区内での回遊性の更なる向上を図る必要がある。

・国分山形屋・パークプラザ周辺の市民生活に密着した道路ネットワークの質的強化を図る必要がある。

● 安全性の高い市街地環境の確保

・国分中央地区と周辺地域を含めた、排水環境の抜本的改善に向けた対策方針を明確にした上で、国分中央地区における浸水被害の軽減に資する排水機能改善(流下能力の改善、流出抑制等)を図る必要がある。

・市民生活に密着した細道路における安心・安全な自動車走行空間、歩行者空間の創出を図る必要がある。

将来ビジョン(中長期)

■ 霧島市都市計画マスタープラン

● 都市づくりの基本理念: 世界にひらく、人と自然・歴史・文化がふれあう都市

● 都市の将来像: 人と自然が輝き、人が拓く、多機能都市

* 土地利用の方針

・国分中央三丁目を中心とする市街地を、市民や来訪者のための商業・業務地と位置付け、商業施設や業務施設等の立地を誘導する。

・国分パークプラザ等が立地する中心市街地は、空き店舗・未利用地の有効活用や、回遊できる歩行者空間の整備などを進め、県央地域中核都市の商業拠点にふさわしい中心商業地として活性化に努める。

・都市計画道路向花清水線のJR国分駅西側周辺沿道や都市計画道路野口線の川跡交差点から隼人市街地に至る沿道には、ロードサイド型の商業施設が立地していることから、都市景観に配慮した沿道型の商業地の形成を図る。

* 道路・交通施設整備の方針

・都市計画道路については、平和通線、新町線、向花清水線、川跡線、犬追馬場線、山崎線の早期完成を目指す。

* 下水道・河川整備の方針

・都市化の進展による保水力の低下に対応し、浸水被害対策のための雨水幹線排水路やポンプ場等の施設の整備を図る。

目標を定量化する指標

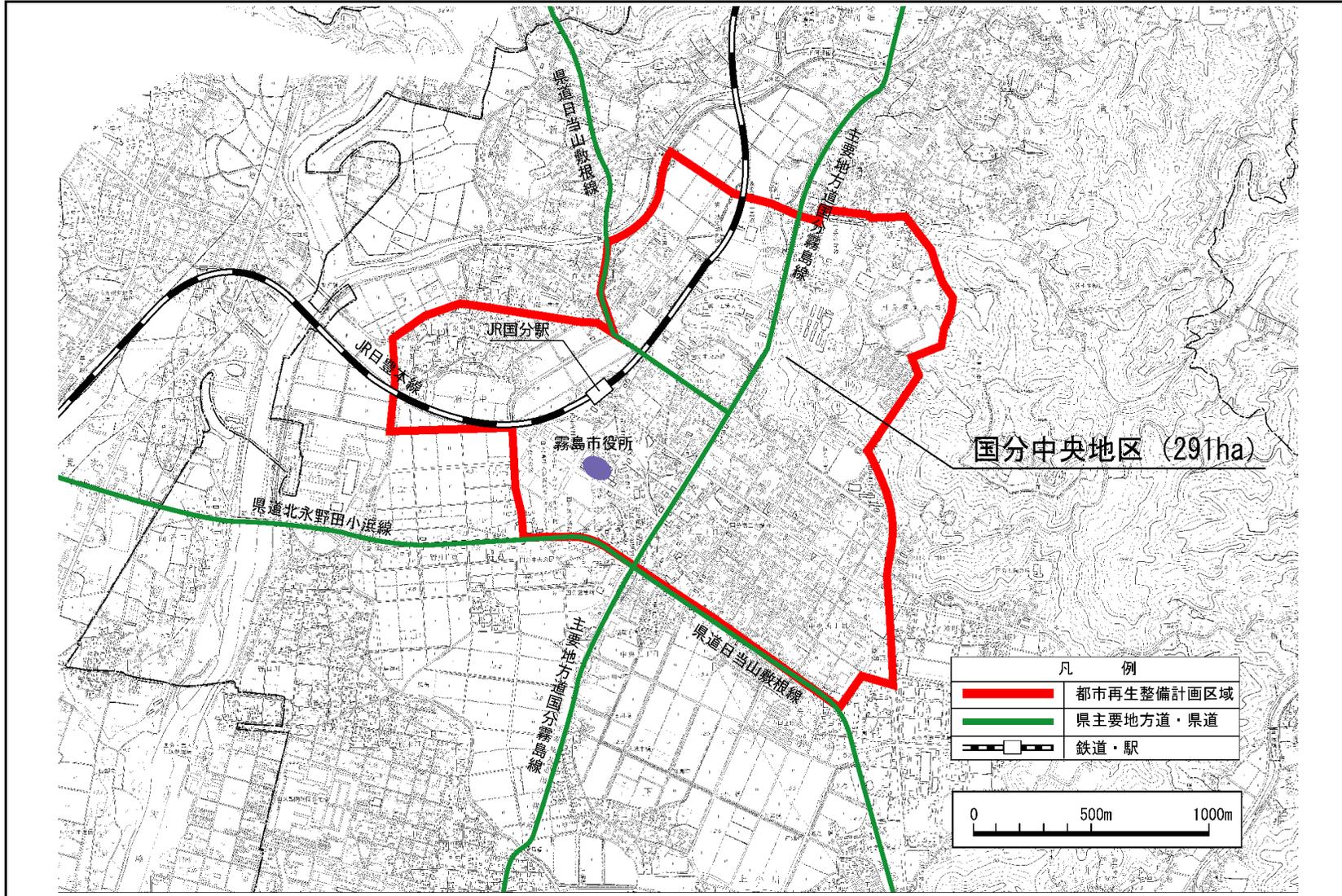
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
				基準年度	目標年度	基準年度	目標年度
通りの回遊性	人/日	中心市街地における1日あたりの歩行者数	中心市街地の歩行者数の増加が、「核」、「顔」としての求心力の回復に向けた、まちの回遊性の向上の度合いを示すものである。	3,201	23年度	3,201	28年度
中心市街地の活性化に関する満足度	%	霧島市市民意識調査における「国分・隼人の中心市街地は活性化しているか」に対する「そう思う」の回答割合	市民の中心市街地の活性化に対する満足度が、「核」、「顔」としての求心力の回復に向けた、まちの総合力の向上の度合いを示す	63	23年度	68	28年度
安全・快適な歩行空間提供率	%	市街地内幹線道路の歩道面積、高質化道路、歩道と一体となった歩行者たまり空間の整備率	安全・快適な歩行空間の提供率の増加により、骨格道路の機能強化と市民生活に密着した道路の質の強化及び安心・安全なまちとしての機能向上の度合いを示すものである。	50	23年度	52	28年度

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<ul style="list-style-type: none"> ●歩行者の回遊性の向上と快適な歩行者空間の整備によるまちとしての総合力・回遊性の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・国分山形屋、国分パークプラザ周辺の商業・業務拠点内の歩行者回遊ネットワークの整備を図る。 ・拠点地区内の夜の賑わいの創出や防犯性の向上を図るための環境整備を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ●基幹事業 (高質空間形成施設) 国分小前景観道路(照明施設)
<ul style="list-style-type: none"> ●骨格道路の機能強化と市民生活に密着した道路の質の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・未整備の都市計画道路の早期整備による骨格強化及び市民生活に密着した密着性の高い道路及び交通施設整備を図る。 ・国分山形屋、パークプラザ等の商業・業務拠点と国分駅を中心とした交通拠点やシビックセンターを中心とした行政拠点を結ぶ道路ネットワークの整備を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ●基幹事業 (道路) 平和通線、市道町の下2号線
<ul style="list-style-type: none"> ●安心・安全なまちとしての機能の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・安全性、防犯性の高い快適な歩行者空間や環境整備を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ●基幹事業 国分小前景観道路(照明施設)
<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ○継続的なまちづくり活動 <ul style="list-style-type: none"> ・霧島市商工会議所と連携し、中心街区内通り会によるまちづくり活動への支援やこれらと一体となったまちづくりに努める。 	

都市再生整備計画の区域

こくぶちゆうおうちく だい き 国分中央地区(第2期) (鹿児島県霧島市)	面積	291 ha	区域	国分中央1丁目及び国分中央2丁目、3丁目、4丁目、上小川、城山町、清水、清水一丁目、新町、向花町、府中、府中町の一部
--	----	--------	----	--



こくぶちゅうおうちく(だい2き)(かごしまけん霧島市) 整備方針概要図

目標	未来に向けた新たな地域の発展をリードする安全・快適な国分地域の核と顔づくり	代表的な指標	通りの回遊性	人/日	3,201	(23年度)	→	3,201	(28年度)
			中心市街地の活性化に関する満足度	%	63	(23年度)	→	68	(28年度)
			安全・快適な歩行空間提供率	%	50	(23年度)	→	52	(28年度)

